

2026年4月21日(2026年5月3日更新)

東山魁夷館コレクション2026 第I期

2026年5月14日(木)–7月27日(月) 長野県立美術館 東山魁夷館

— 5月6日の命日にちなみ、絶筆となった《夕星》などをご紹介します —



東山魁夷館 外観

1990年に開館した東山魁夷館は、画家本人から寄贈された作品に加え、後に収集した作品を含めると所蔵点数は980点あまり。

2026年度の東山魁夷館コレクション展では、《緑響く》や《窓》、《沼の静寂》など本制作30点あまりを4期に分けてご紹介します。日本の古都を描いた京洛四季や大和春秋の連作、ヨーロッパの自然や街並みを描いた風景、白い馬の見える風景や唐招提寺御影堂障壁画の準備作など、自然を深く見つめ、静謐な世界を表現した東山芸術の全容を、一年を通してお楽しみください。

第I期では、東山が15歳の頃の《自画像》、東京美術学校時代の《牡丹図》、《山谿秋色》をはじめとする初期の作品や、連作「白い馬の見える風景」から《緑響く》のほか、5月6日の東山の命日にちなんで、絶筆となった《夕星》をご紹介します。

▶ 作家略歴

東山魁夷 HIGASHIYAMA Kaii

1908(明治41)年横浜に生まれ、3歳のとき神戸にうつる。東京美術学校日本画科を卒業。1933(昭和8)年ドイツに留学。日展に出品をつづけ、1947(昭和22)年特選受賞。1956(昭和31)年日本芸術院賞受章。1965(昭和40)年日本芸術院会員。1969(昭和44)年文化勲章受章。皇居新宮殿壁画、唐招提寺御影堂障壁画等を制作。1995(平成7)年東山魁夷心の旅路館開館(岐阜県中津川市)。1999(平成11)年5月6日逝去。享年90歳。従三位勲一等瑞宝章を贈られる。長野市善光寺大本願花岡平霊園に葬られる。2005(平成17)年、香川県せとうち東山魁夷美術館、市川市東山魁夷記念館開館。



東山魁夷(撮影:寺島照夫)

▶ 主な展示作品(予定)

《牡丹図》 1927年

《山谿秋色》 1932年

《緑響く》 1982年

《夕星》 1999年



東山魁夷《緑響く》1982年

開催概要

展覧会名：東山魁夷館コレクション2026第I期

会期：2026年5月14日(木)―7月27日(月)

会場：長野県立美術館 東山魁夷館

開館時間：9:00―17:00(展示室入場は16:30まで)

観覧料：(本館・東山魁夷館共通)一般700円、大学生及び75歳以上500円、高校生以下又は18歳未満無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
※長野県内の大学等に通う学生は無料(詳細は美術館ホームページ参照)

休館日：水曜日

主催：長野県、長野県立美術館

※諸般の事情により、会期などに変更が生じる場合があります。最新情報については美術館ホームページをご覧ください。

関連イベント

■ ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

日時：2026年6月20日(土) 14:00～

会場：東山魁夷館 展示室

参加費：無料(要観覧券、事前申込不要)

東山魁夷館コレクション2026・年間スケジュール

第Ⅰ期 ▶ 2026年5月14日(木)～7月27日(月)

第Ⅱ期 ▶ 7月31日(金)～10月27日(火)

第Ⅲ期 ▶ 10月29日(木)～2027年1月26日(火)

第Ⅳ期 ▶ 2027年2月11日(木・祝)～4月20日(火)

■ 報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 総務課 広報係 (※2026/4/1～ 担当課・係名が変更となりました。)

〒380-0801長野市箱清水1-4-4(善光寺東隣)

TEL:026-232-0052 FAX:026-232-0050 E-mail:nam-pr@naganobunka.or.jp